結果報告

大会名	平成26年度第66回全日本総合ハンドボール選手権大会								
競技日	12 月	26 ⊟	(金)	計合番号	3-8	回戦	2回戦
種別	男子	女子	织	場	<	批杷島5		愛知	具体育館
Аチーム						Вチーム			
HC名古屋						北國銀行			
得点	合計	小	\ 計				小	<u>=</u> +	得点合計
		3		前		半	16		
		7	7		後	:半	18		
		第1延長			(前半)			\frown 4	
	()	第1延長				(後半)			34
'					延長	(前半)			
				第2	延長	(後半)			
		7 m			TC				

女子2回戦、最後のカードはHC名古屋のスローオフで幕を開けた。立ち上がりこそ、HC名古屋・16番戸塚のナイスセーブもあり、互いに攻めあぐむ展開となったが、徐々に北國銀行が堅い守りからの速攻で得点を重ねていく。攻め手のないHC名古屋は前半18分に2枚目のタイムカードを使い流れを変えようと試みる。しかし、流れは変わらず前半は

記入者

瀧本

銀河

16-3と北國銀行リードで折り返す。

後半4分に北國銀行に2分間の退場が与えられる。HC名古屋は、このチャンスをきっかけに流れを掴みたいところであったが、5人のDFを相手に攻め切ることができない。後半8分には、HC名古屋、最後のタイムカードを使い切る。その後もHC名古屋はメンバーチェンジやポジションチェンを含めながら様々な攻撃を仕掛けることで、北國銀行に数度の退場を与えたえるが、得点につなぐことができない。一方、北國銀行はセットオフェンスでも的を絞らせない攻撃で点差を広げていく。互いにミスの多い試合であったが、すべての局面で上回った北國銀行が34ー10と一度も主導権を渡すことなく、大差で勝利をおさめた。